

# 利便性のいい熊本中心街での生活を楽しむ

平成30年10月からご入居された

園田 修三様

67歳でグランガーデン熊本にご入居された園田さんは、60歳の頃からすでに将来に備えて入居の検討をされていたそうです。

ご入居前は、お母様とご一緒に暮らしておられましたがお母様を見送られたのちに、ご入居されました。

「母は、自分が亡くなった後の私の生活を心配していたので、母を安心させるためにも、早いうちから入居検討を始めました。実際に母を連れて見学に来たこともありましたが、同じ建物内に介護居室があるのを見て、安心してくれました。私も将来、介護のことを心配することなく過ごすことができそうです。

また、防犯面でも安心できます。広い一軒家では、一人で管理するのも大変ですし、旅行などで長期間家を空けるのも不安がありました。が、グランガーデンでは、外部の人は、必ず受付を通すので、不審者が館内に入ってくることはありませんし、外泊中は郵便物の管理までしてくれれます。世情が落ち着いたら、またいろんなところに旅行に行ったりしたいですね。」とお話しくださいました。

また、当初より2LDKのお部屋を希望

されていましたが、自分の理想のお部屋に入居がなかったとのこと。「部屋の数は限られているので、希望の部屋タイプを事前に伝えていました。おかげで、思っていた以上に早く空室案内の連絡をもらえ、その後、すぐに入居へ動き出せました。これも、早いうちから入居検討をしていたおかげだと思っております。」とお話しくださいました。

お引越しの時には、家財整理にご苦労され、ご自宅の片づけをするのに、二か月ほどかかったとのこと。「一軒家を処分し、引っ越しをするのは思った以上に体力と気力が必要とします。年をとってからはさらに大変だったと思うので、早く入居できてよかったです。」

入居前のご自宅は、グランガーデンの近くだったので、生活スタイルも入居前とほとんど変わらないそうです。

「住み慣れた環境を変えることなく、安心して生活ができることも、グランガーデンに入居を決めた理由のひとつです。歩くことが好きで、一日平均一万七千歩ほど歩きますが、グランガーデン周辺は、鶴屋(デパート)や子飼商店街など、歩いて買い物に行けるところがたくさんあり、新しいお店や、お得な商品など、思わぬ発見をした

時が楽しいですね。」と、毎日のお買い物で健康の秘訣であることを、笑顔でお話しくださいました。

また、毎週二回、遮音設備の整ったAVルームを利用して、レコード・CDの音楽鑑賞や、DVDの視聴など、館内施設も大いに活用されています。

もう一つの楽しみは、ご友人たちとの会食とのこと。

「コロナウイルスが流行る前は、グランガーデンの入居仲間や、中学・高校の時の同級生、元職場の同僚などと、近隣のホテル等で一緒に食事をするのが楽しみでした。また、気兼ねなく友人と出かけられるようになるというですね。」と楽しみにされています。

毎日のように、リュックを背負って、元気に出かけられ、街中でぼったり会ったスタンプにも明るく声をかけてくださるなど、いつもいきいきと、グランガーデン熊本での快適で自由な生活を、満喫されています。

